



ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>

【お知らせ】2023年度(R5)定期総会開催のお知らせ	2
【報告】第25回 検査部長・技師長連絡会議	2
【報告】第50回 精度管理向上研修会	3
【研修会】2023年度(R5)第1回 呉地区細胞診研修会	3
【研修会】血液部門精度管理報告会・第1回 血液研修会	4
【研修会】2023年度 第1回 呉地区血液研修会	4
【研修会】病理細胞部門 精度管理報告会	5
【研修会】令和5年度 第1回 臨床微生物部門研修会	5
【研修会】2023年度 第1回 東部地区臨床微生物研修会	6
【研修会】第1回東部地区生理部門研修会「生理検査 基礎編」	6
【研修会】第1回生理部門研修会～心電図を学ぼう～	7
【研修会】総合管理部門 第1回 人材育成研修会 *事前登録制	7
【研修会】令和5年度 第1回北部地区研修会	8
【研修会】2023年度 第2回東部地区生理部門研修会	8
【研修会】令和5年度 第1回 臨床一般部門研修会	9
【議事録】2022年度 第5回 理事会	9
【議事録】2023年度 第1回 理事会	12
令和5年度 定期総会資料	18



## 【報告】第50回 精度管理向上研修会

令和5年3月5日(日)第50回広島県臨床検査精度管理向上研修会がWebで開催されました。広島県医師会会長の松村誠先生より開会の挨拶後、協力施設への感謝状授与、成績優秀施設への表彰が執り行われました。その後精度管理調査結果の評価・解説がありました。詳しい報告資料は日臨技ホームページのJAMTQCに掲載されています。

引き続き行われた特別公演では、一般社団法人日本臨床衛生検査技師会専務理事 滝野 寿先生に日臨技「品質保証施設認証制度」について講演していただきました。2022年6月1日から精度保証施設認証制度から品質保証施設認証制度に改正したこと、新制度は認証部門の拡大「臨床化学」「血液」部門のみによる審査基準を改め、「臨床化学」「免疫血清」「微生物」「血液」「一般」「細胞」「病理」「輸血」「遺伝子」「生理」が審査対象で、認証は1施設1認証とし、当該施設にて自ら実施している検査項目に限り認証することになった。また、各検査室の内部精度管理の実施や外部精度管理の積極的受検等の取り組みにより、検査室の品質が保証されている施設であり、日臨技精度管理調査で2年連続参加し、精度の確保に係る責任者の指導の下、是正改善の積極的な取り組みを評価する等の変更点について説明があった。2021年度は316施設が申請し240施設が適合になったこと、広島県の状況は、日臨技登録施設数293、日臨技精度管理調査参加施設数116(39.6%)、施設認証制度取得施設数(新・旧制度)42、適書(新制度の申請ができる施設)が出た施設86(74.1%)との報告がありました。

医療法改正等の国策により日臨技の精度保証事業は大きく舵を切りました。多くの施設が品質保証施設認証制度を受審し、検査水準の向上や業務上の一助となることを期待し、その結果国民の健康増進や公衆衛生の向上に寄与できればと考えていると締めくくられました。(広報部 中島静)

## 【研修会】2023年度(R5)第1回 呉地区細胞診研修会

【日時】 2023年5月10日(水)18時30分～21時00分

【会場】 呉医療センター 病理診断科

【内容】

1. 脳腫瘍の捺印細胞診の1例(岩広 和恵 呉医療センター)
2. 頸部リンパ節の穿刺吸引細胞診の1例(藤澤 宏樹 呉医療センター)

【生涯教育点数】 専門 20点

【申込方法】 研修会当日に受付します。

【申込期限】 対面にて行いますので、申込は不要です。

【問合せ先】 道中孝典(中国労災病院 0823-72-7171(内線463))

## 【研修会】血液部門精度管理報告会・第1回 血液研修会

【日時】 2023年5月27日(土) 14:00開始

【会場】 広島赤十字・原爆病院 9階講堂 (ハイブリッド開催)

【内容】

〈血液部門精度管理報告会〉

1. 14:00～ 令和4年度 精度管理報告 [血算部門] (塔村 亜貴 技師 広島赤十字・原爆病院)

2. 14:20～ 令和4年度 精度管理報告 [血液フォトサーベイ]

(河野 浩善 技師 広島市立北部医療センター安佐市民病院)

〈令和5年度第1回血液研修会〉

3. 14:40～ 認定血液検査技師 受験報告 (岡田 未来依 技師 JA 広島総合病院)

4. 15:00～ (仮)血球計数機の見方 (山本 美樹 先生 シスメックス株式会社)

5. 15:30～ 資格試験にも役立つ血液検査の基礎知識 (常名 政弘 先生 東京大学医学部附属病院)

【生涯教育点数】 専門 20点

【申し込み方法】 [研修会カレンダー](#)より事前登録をお願いします。

WEB研修会において、会員番号の入力ミス等で生涯教育点数が付与できない場合、自己責任となりますのでご注意ください。

【申込期限】 2023年5月26日(金)

【レポート提出期限】 2023年6月4日(日)

【問い合わせ先】 臨床血液部門 広島赤十字・原爆病院 塔村 亜貴 mail:acchafun1101@gmail.com

## 【研修会】2023年度 第1回 呉地区血液研修会

【日時】 2023年6月2日(金) 18:30-20:00

【会場】 呉医療センター 外来棟4階 第一・第二地域医療研修センター

【内容】

1. リンパ球形態と疾患を学ぶ (小林 ななえ 技師 呉医療センター)

2. 血液疾患症例検討 (木村 充 技師 中国労災病院)

【生涯教育点数】 専門 20点

【申込方法】 研修会当日に受付します。

【申込期限】 対面にて行いますので、申込は不要です。

【問合せ先】 中国労災病院 中央検査部 木村 充 tel: 0823-72-7171 (内線 245)

mail:kimura@chugokuh.johas.go.jp

## 【研修会】病理細胞部門 精度管理報告会

【日時】 2023年6月3日（土）13:00～15:40

【会場】 Web 配信

【内容】

1. 13:00～13:40 令和4年度 広島県精度管理報告 [細胞] (畝原 璃夢 技師 広島大学病院)
2. 13:40～14:20 令和4年度 広島県精度管理報告 [病理] (矢野 伸太郎 技師 県立広島病院)
3. 14:30～15:10 認定病理検査技師・二級臨床検査士[病理]試験概要  
(森 智紀 技師 広島大学病院)
4. 15:10～15:40 (仮) PD-L1 病理検査の臨床的意義 (小坂 圭二 先生 中外製薬株式会社)

【生涯教育点数】 専門 20 点

【申し込み方法】 [研修会カレンダー](#)より事前登録をお願いします。

WEB 研修会において、会員番号の入力ミス等で生涯教育点数が付与できない場合、自己責任となりますのでご注意ください。

【申込期限】 2023年6月2日（金）

【レポート提出期限】 2023年6月10日（土）

【問い合わせ先】 JA 尾道総合病院 相部 晴香 mail:h\_aibe-onosou@yahoo.co.jp

## 【研修会】令和5年度 第1回 臨床微生物部門研修会

【日時】 令和5年6月3日（土） 14:30～17:00

【会場】 広島大学 基礎講義棟 1

【内容】

1. 14:30～14:50 CLSI M100 ED33 変更点  
(吉川 裕之 様 ビオメリュージャパン株式会社 臨床学術部)
2. 14:50～15:20 令和4年度 広島県臨床検査精度管理調査（微生物）の解説  
(池田 光泰 技師 JA 広島総合病院 臨床研究検査科)
3. 15:30～17:00 グラム染色所見 the 深読み [この所見から何を考えるのか?]  
(山本 剛 先生 大阪大学大学院医学系研究科変革的感染制御システム開発学寄附講座)

【生涯教育点数】 専門 20 点

【申し込み方法】 研修会当日に受付します。

【問い合わせ先】 須々井 尚子 mail:h.susui4016@city.miyoshi.hiroshima.jp

## 【研修会】2023年度第1回 東部地区臨床微生物研修会

【日時】 2023年6月8日（木）18時45分～20時30分

【会場】 Web開催

【内容】 糞便病原菌検出のための培地と性状（湯橋 紀子 先生 栄研化学株式会社）

【生涯教育点数】 専門20点

【申し込み方法】 [研修会カレンダー](#)より事前登録をお願いします。

WEB研修会において、会員番号の入力ミス等で生涯教育点数が付与できない場合、自己責任となりますのでご注意ください。

【申込期限】 2023年6月7日（水）

【レポート提出期限】 2023年6月15日（木）

【問い合わせ先】 寺岡記念病院 臨床検査室 今村 誠志 mail:s.imamura.nov.26@gmail.com

## 【研修会】第1回東部地区生理部門研修会「生理検査 基礎編」

【日時】 2023年6月22日（木）18時30分～20時30分

【会場】 Web開催 配信場所:中国中央病院

【内容】

1. 18:30～19:30 聴力検査～当院の聴力検査～（上田瑞穂 JA尾道総合病院）

2. 19:30～20:30 神経生理～神経伝導検査の基本事項～（岡本哲也 おさか脳神経外科病院）

【生涯教育点数】 専門20点

【申し込み方法】 [研修会カレンダー](#)より事前登録をお願いします。

WEB研修会において、会員番号の入力ミス等で生涯教育点数が付与できない場合、自己責任となりますのでご注意ください。

【申込期限】 2023年6月21日（水）

【レポート提出期限】 2023年6月29日（水）

【問い合わせ先】 公立学校共済組合 中国中央病院 松田浩明 Email : [matsuda-hiroaki@kouritu-cch.jp](mailto:matsuda-hiroaki@kouritu-cch.jp)

## 【研修会】第1回生理部門研修会～心電図を学ぼう～

【日時】2023年6月24日（土） 14:00～16:00

【会場】Web研修会（Zoom使用） 配信場所：広島市民病院 10階講堂

【内容】

14:00～ 心電図 基礎編（建川 結子 JA広島総合病院）

14:40～ 心電図 不整脈編（浅田 佳奈 広島大学病院）

15:20～ 心電図 虚血編（中村 沙織 広島市立広島市民病院）

【生涯教育点数】専門 20点

WEB研修会において、会員番号の入力ミス等で生涯教育点数が付与できない場合、自己責任となりますのでご注意ください。

【申込み方法】[研修会カレンダー](#)より事前登録をお願いします。

【申込み〆切】2023年6月23日（金）

【レポート提出期限】2023年6月27日（火）

【問い合わせ先】広島市立広島市民病院 福間 輝行 Email: taakoizubueblue@gmail.com

【主催】一般社団法人広島県臨床検査技師会

## 【研修会】総合管理部門 第1回 人材育成研修会 \*事前登録制

【日時】2023年6月25日（日） 13:00～17:00

【会場】JR広島病院

【内容】組織の成長 ～私たちの組織を成長させるコツ～

山崎 真一 先生 広島大学病院 診療支援部 副診療支援部長  
臨床検査部門 部門長

【概要】全6回コースとなっております。

第1回 6月25日（日） 組織の成長 ～私たちの組織を成長させるコツ～

第2回 7月30日（日） マネジメント ～ドロッカーに学ぶマネジメントとセルフマネジメント～

第3回 8月26日（土） リーダーシップ ～コッターに学ぶリーダーシップと影響力のマネジメント～

第4回 9月30日（土） ロビンソンに学ぶ ～組織行動のマネジメント～

第5回 10月28日（土） 目的後学に学ぶ ～目的・目標・駆動目標について～

第6回 11月25日（土） センゲに学ぶ ～学習する組織～

【募集人数】先着15名（募集人数が10名に満たない場合は中止となります）

※全6回コースに参加可能な方

【書籍代】2,000円程度

【生涯教育点数】専門 20点

【申し込み方法】[研修会カレンダー](#)より事前登録をお願いします。

【申し込み期限】 2023年4月17日（月）～2023年5月11日（木）

【問い合わせ先】 広島市立北部医療センター安佐市民病院 下村彩乃 mail:kanri.hiroringi@gmail.com

## 【研修会】令和5年度第1回北部地区研修会

【日時】2023年7月8日（土）13:30～16:30

【会場】三次ワイナリー研修室

【内容】

1. 13:30～14:30 「免疫アッセイの基礎」 (松島大輔 先生 アボットジャパン合同会社)
2. 14:40～15:40 「肝硬度測定と超音波減衰法の基礎」  
(藤岡亮也 先生、柴田有佳里 先生 キヤノンメディカルシステムズ株式会社)

【参加申し込み】 現地開催のため不要

【生涯教育点数】 専門 20 点

【問い合わせ先】 庄原赤十字病院 検査技術課 辻 隆弘 0824-72-311

## 【研修会】2023年度第2回東部地区生理部門研修会

【日時】2023年7月18日（火）18時30分～20時30分

【会場】Web 開催

【内容】

シャントエコー事始め～透析の基礎からエコー検査まで～

(多田浩章 技師 社会医療法人川島会川島病院)

【生涯教育点数】 専門 20 点

【申し込み方法】 [研修会カレンダー](#)より事前登録をお願いします。

WEB研修会において、会員番号の入力ミス等で生涯教育点数が付与できない場合、自己責任となりますのでご注意ください。

【申し込み期限】2023年7月17日（月）

【レポート提出期限】2023年7月25日（火）

【問い合わせ先】 公立学校共済組合 中国中央病院 松田浩明 Email: matsuda-hiroaki@kouritu-cch.jp



## 【研修会】令和5年度第1回臨床一般部門研修会

【日時】 2023年7月22日（土） 14:00～16:20

【会場】 広島赤十字・原爆病院 東棟9階講堂

【内容】

1. 14:00～14:25 令和4年度 広島県臨床検査精度管理報告会 ～一般部門～  
(渡邊隆徳 技師 広島市立北部医療センター安佐市民病院)
2. 14:30～14:50 症例検討会① (毎田 昇平 技師 広島大学病院)
3. 14:50～15:10 症例検討会② (渡邊 隆徳 技師 広島市立北部医療センター安佐市民病院)
4. 15:20～16:20 尿沈渣に出現する混入物 ～皮膚保護剤の鑑別ポイント～  
(富永 美香 先生 山口大学医学部附属病院)

【参加申し込み】 現地開催のため不要

【生涯教育点数】 専門 20点

【問い合わせ先】 広島赤十字・原爆病院 徳永 裕介 mail: [yu.toku.1114@gmail.com](mailto:yu.toku.1114@gmail.com)

## 【議事録】2022年度第5回理事会

日時：2023年2月18日 土曜日 16時10分～17時05分

場所：三次グランドホテル（現地およびZoom Meetingによる）

出席：米田会長 有谿副会長 尾田副会長 檜山副会長 田中事務局長 河野学術部長  
藤井経理部長 小川渉外法規部長 小松組織調査部長 中島広報部長 竹野理事 大塚理事  
川西理事 梶川理事 和田理事 椋理事 小島理事 宮地理事 井場理事 小松（忠）理事  
鶴久森理事 辻理事 水野監事 森田監事

書記：小松（浩）

### <報告事項>

#### 米田会長

1. 日臨技より臨地実習指導者講習会の受講制限解除について連絡があった。
2. 日本めまい平衡医学会：昨年より平衡機能検査士制度を発足された。
3. タスクシフト実技研修の都道府県またぎの受講が可能となった。
4. 新興感染症等対策専門家委員について、檜山副会長へ就任依頼した。
5. 日臨技より倫理綱領の改定等に対するご意見の募集について
6. 日臨技より令和5年度医療技術部門管理資格認定制度新規募集案内があった。

7. 厚労省より臨床検査技師、衛生検査技師、理学療法士及び作業療法士の登録済証明書の取り扱いについて：  
令和5年2月13日（月）よりオンライン発行が可能となった旨の連絡があった。
8. 「病棟業務とタスクシフト/シェア推進」講習会 が開催される。  
オンデマンド編：令和5年1月19日（木）～2月18日（土）参加費 1,000 円  
オンライン編：令和5年2月19日（日）10：00～15：50 参加費 2,000 円（100名）
9. 日臨技より令和4年度各賞受賞者決定：森田前会長、前 かをり技師
10. 広島県新興感染症等対策専門家委員、予防接種・感染症危機管理対策専門委員の就任  
→樫山副会長

#### 事務局：田中事務局長

1. 2月2日 学術誌・抄録集 事務所からの発送分（賛助会員・他県技師会など）は、全て終了した。
2. 公益法人協会から一般法人に関するアンケートに回答した。
3. 県会員について
  - ① 定年退職で退会予定の会員に県会員の案内をする。
  - ② 来年度は、適当な時期に速報に県会員制度の案内を載せるなどして広報する。
4. 入会申込書の保存について  
昨年度までは入会申込書を紙で保存していたが、個人情報の管理・資源削減の理由から PDF になり日臨技から印刷した用紙は届かなくなったため、令和4年度からは PDF での保存とします。
5. 6/24 総会予定としたが、日臨技総会とかぶるため、6/17（土）に変更する。

#### 学術部：河野学術部長

1. 学術誌編集委員会  
2023年2月19日（日）第40回広島県医学検査学会開催  
一般演題の発表者・施設におかれましては、論文化のご検討およびご指導をお願い致します。ご協力の程、宜しくお願い致します。
2. 学術部門  
3月5日 令和4年度 第25回 検査部長・技師長連絡会議  
精度管理の法改正に対応する SOP：広島大学病院、梶川病院、呉市医師会臨床検査センター、KKR 吉島病院、KKR 呉共済病院  
3月5日 令和4年度 第42回 広島県臨床検査精度管理向上研修会  
品質保証施設認証制度：滝野専務理事
3. 臨床検査データ標準化委員会  
集計・解析作業が進行中、研修会・報告会については来年度実施予定（日程未定）。

#### 経理部：藤井経理部長

1. 収入
  - 1) 会費（R4）7000 円、2名分 計 14,000 円
  - 2) 日臨技から 日臨技生涯教育推進研修会「第3回生涯教育講座」 50,000 円

2. 支出 なし

3. その他

1) インボイス登録について

1月27日 会計士の小早川先生事務所に会長と訪問し、インボイス登録について相談し、見送ることとした。(中四国支部はいずれも登録しないとのこと。)

#### 渉外法規部：小川渉外法規部長

1. 推薦状の提出状況

学術業績者賞 1件(2月16日現在)。2月17日(金) 〆切を2月24日(金)まで延長したい

2. 全国検査と健康展について

会場候補 紙屋町シャレオ中央広場 予定日 2023年11月11日(土)

#### 組織調査部：小松組織調査部長

2023/2/19(日)9:00～ 集まれ広臨技 を開催する。

来んさいやあ 北部まで 百万一心たずさえて

業務移管と分担(タスクシフト/シェア)の話 ～ワシらについて来んちゃい!!～

★広島赤十字原爆病院 中迫技師 一の矢：検査技師と造影超音波

★広島市民病院 吉岡技師 二の矢：当院における持続皮下グルコース測定業務への取り組み

★井口病院 脇さん 三の矢：内視鏡鉗子による検体採取の業務移管に関する取り組み

★県立広島病院 栗村技師 東ねた三本の矢：タスクシフト・シェア実技講習会の現状報告と今後の予定

#### 広報部：中島広報部長

広島臨床検査と県学会抄録集を発行した。

#### <地区報告>

【広島地区(栗村理事)】カープ観戦レクリエーションを計画しています。球団に申込した。

【東広島地区(小松(忠)理事)】事業報告、活動報告：なし、事業計画：未定

#### 【東部地区(宮地理事)】

1. 事業報告

開催日	事業名	参加人数
2023/01/21	第6回東部地区臨床生理部門研修会	59名

2. 活動報告：なし

3. 事業計画

開催予定日	事業名
2023/2/22	第2回 東部地区臨床血液部門研修会 (Web開催)
2023/2/25	第7回 東部地区臨床生理部門研修会 (Web開催)

【呉地区（鶴久森）】

1. 事業報告

開催日	事業名	参加人数
2023/1/19	第2回呉地区血液研修会	17名

2. 来年度県学会（2024/2/18 予定）の会場を予約した。

会場：呉市広まちづくりセンター

【北部地区（辻理事）】

1. 事業報告：なし

2. 活動報告

2023年1月19日	第5回県学会実行委員会
2023年1月31日	県学会打ち合わせ会議・学会会場現地確認
2023年2月10日	第6回県学会実行委員会
2023年2月15日	第7回県学会実行委員会

3. 事業計画

開催予定日	事業名
2月19日	第40回広島県医学検査学会

<討議事項>

藤井経理部長

2023年（令和5年）度の予算案を提示・説明された。修正なし。

→ 理事会で承認された。

以上

**【議事録】2023年度 第1回 理事会**

日時 令和5年4月13日（木） 18:30～20:30

場所 YMCA本館 4階407号室

出席者 米田会長 有谿副会長 尾田副会長 樫山副会長 田中事務局長 河野部長 小川部長  
藤井部長 中島部長 小松（浩）部長 竹野理事 大塚理事 川西理事 粟村理事 梶川理事  
椋理事 小畠理事 宮地理事 井場理事 小松（忠）理事 鶴久森理事 辻理事 水野監事  
森田監事

欠席者 和田理事

書記 小松（忠）

## <報告事項>

### 【米田会長】

- ・第64回全日本病院学会 in 広島の後援名義使用についての依頼があり承認した。
- ・広島県薬務課より「人血小板濃厚液の使用時の安全確保措置の周知徹底について（通知）」
- ・愛知県臨床検査技師会より標準化ガイドライン（脳波検査手引き書）のパブリックコメント依頼があった。
- ・広島県医療介護基盤課より令和5年度医療従事者研修等事業補助金の交付予定額について通知があり、第41回の県学会で申請書提出予定である。
- ・公益財団法人 黒住医学研究振興財団から藤上良寛氏「第42回福見秀雄賞」受賞された。
- ・黒住医学研究振興財団より2023年度研究助成の案内が届いた。
- ・令和4年度 日臨技中四国支部検査技師会 法人会計研修会について
- ・中四国情報共有会議の報告
  - 日臨技中四国支部学会の課題と開催方法の共有 → 他支部と比較し改善Pointを探る
  - 災害について…徳島県が全国3番目に県と災害協定を締結した
- ・厚生労働省医政局から「歯科医師等によるワクチン接種や検体採取の今後の取扱いについて」の周知
- ・日臨技より個人情報保護委員会事務局長他より「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンスの一部改正について（通知）」
- ・「厚生労働大臣表彰の決定について（通知）」 広臨技より推薦の森田益子氏・桑田久子氏が受賞された。

### 【事務局（田中）】

- ・3月13日 賛助会員・他県技師会等へ「会報」の発送をした。
- ・3月9日広島県「医療従事者研修事業補助金」実績報告書を提出した。
- ・3月16日 補助金金額10万円確定、3月27日補助金の入金あり。
- ・3月22日～3月31日 年度末退会者（24名）へ「県会員入会」案内を郵送した。
- ・個人情報について、ニシキプリントと3月1日付で「機密保持契約書」を交わした
- ・賛助会員65社へ令和5年度入会案内発送した。

### 【学術部（河野）】

- ・学術誌編集委員会より
  - 4/2 県学会一般演題筆頭者へ論文投稿の案内実施
  - 4/3 広臨技HP 学術誌「広島臨床検査」今年版へ修正
- 論文投稿規定について、日臨技投稿規定に併せ広臨技投稿規定への転記許可承諾
- ・事業計画書の一部書式変更（日臨技助成金への対応、研修会開催フローの見直しなど）

### 【経理部（藤井）】

- ・収入
  - 医学中央雑誌刊行会（許諾抄録利用料） 4,620円
  - 広島県医療介護基盤課（令和4年度医療従事者研修等事業補助金）100,000円

日臨技生涯教育推進研修会（第2回臨床微生物研修会）49,000円

令和5年度 県会員会費 7,000円

・支出

広島県臨床検査技師会報 vol.52 1,230,482円

日臨技（地域ニューリーダー育成研修会 宿泊費） 28,000円

令和4年 日臨技中四国支部検査技師会 法人会計研修会 10,000円

広臨技70周年記念一般公開講座（委託費 近畿日本ツーリスト）1,335,964円

・その他

4月9日 令和4年度の会計について小早川公認会計士・税理士と面談

4月11日 令和4年度の監査を実施

中四国支部検査学会の決算は赤字補填金が認められ、決算は全て終了

【生涯法規部（小川）】

・広島県エイズ日曜検査

年度ごとの件数の推移

	2018	2019	2020	2021	2022
日曜検査件数	92	96	76	62	45
日曜相談件数	631	559	342	428	412

・無料職業紹介

3月登録件数は5件。令和4年度の総数は45件（令和3年度 26件）。

・表彰審査委員会

3月6日（月）WEBにて開催した。令和4年度 答申書 添付資料のとおり

・全国「検査と健康展」

実施項目は検討中。骨密度測定装置、物忘れ相談プログラムを日本光電に依頼した。

【組織調査部（小松（浩））】

・技師会への入会案内を昨年と同様に、4月下旬から5月上旬に施設連絡責任者宛てに一斉メール配信する予定である。

・新入会員オリエンテーションを開催予定、日程等は今後調整する。懇親会を併せて開催したい。

【広報部（中島）】

・速報4月号を3月31日に発行した。原稿締切は毎月15日だが、緊急性のある原稿等は極力対応する。

・会報の施設名簿の不備があり、3件問い合わせがあった。正誤表を総会資料発送に合わせて送る予定である。

【有谿副会長】

・4/9に広臨技退会者116名を広臨技ウェブサイトと広臨技通信から削除した。

・新入職員や異動された方を対象に広臨技ウェブサイトへ登録してもらうようメールを予定している。

- ・賛助会員の動画期限を6か月とする。

<地区報告>

【広島地区（梶川）】

- ・事業報告、活動報告 なし
- ・事業計画

広島地区対象のレクリエーションについて、カープ観戦がとれなかったため、別の案を検討中である。

【呉地区（鶴久森）】

- ・事業報告 なし
- ・活動報告

第41回広島県医学検査学会の会場予約  
 呉市広まちづくりセンター：2024/2/17、2/18（前日準備を含め2日間）  
 2023/2/18 内金支払い済み

- ・事業計画

開催予定日	事業名
2023/5/10	2023年度 第1回呉地区細胞診研修会（現地開催）
2023/6/2	2023年度 第1回呉地区血液研修会（現地開催）

【東広島地区（宮地）】

- ・事業報告、活動報告 なし
- ・事業計画

開催予定日	事業名
2023/6/8	第1回東広島地区臨床微生物部門研修会（WEB）

【東広島地区（小松（忠））】

- ・事業報告、活動報告 なし

【北部地区（辻）】

- ・事業報告

開催日	事業名	参加人数
2023/2/19	第40回広島県医学検査学会	307名

- ・事業計画

開催予定日	事業名
2023/7/8	北部地区研修会

<討議事項>

#### 【米田会長】

- ・愛媛県技師会役員研修会及び日技連中四国ブロック研修会について  
支部長（中宮技師）派遣の旅費支給について → 賛成多数で承認

#### 【事務局（田中）】

- ・総会について  
開催通知日・基準日は2023年4月18日（火）12時時点の会員情報とする。 → 了承

#### 【学術部（河野）】

- ・広臨技\_定款・諸規程・細則集\_講師謝礼細則変更について  
P56の【30分未満の講師：3,341円（源泉341円）】について  
→ 賛成多数で承認
- ・2023年度研修会における共催企業の報告・承認について（各部門長報告分：4月時点）  
生物化学分析部門：シーメンス  
臨床血液部門：シスメックス  
臨床微生物部門：バイオメリュー  
→ 賛成多数で承認
- ・部門員の産休代替について生化学分析部門より申請あり  
現）広島市民病院 宍戸 技師（部門員、会計担当）  
新）広島市民病院 中田 技師（公募資格審査済み）  
→ 賛成多数で承認
- ・事業計画書の確認作業に事務所（細川さん）に入っていただくことを提案する。  
→ 賛成多数で承認
- ・生涯教育委員の退職に伴う委員の交代について  
退職者）県立広島病院 山口夏生 技師、広島市民病院 坂井尚央 技師  
新委員）県立広島病院 有雅理沙 技師  
→ 賛成多数で承認

#### 【経理部（藤井）】

- ・活動費・行動費細則の変更（案） → 賛成多数で承認。細則の施行日は令和5年6月18日とする。
- ・令和5年度予算案（最終版） → 賛成多数で承認
- ・令和4年度決算・監査報告 → 賛成多数で承認

#### 【生涯法規部（小川）】

- ・令和4年度会員表彰  
令和4年度表彰審査委員会 答申書についての審議 → 賛成多数で承認



### 【組織調査部（小松（浩））】

- ・ 済生会広島病院（安芸郡坂町：呉地区）の、広島地区への変更要望に関して  
今回の要望を機に調査したところ、現在 組織運営規程第 33 条に定める地区及び管轄区域に矛盾する施設があることが発覚した。  
特別枠とするのは規約を逸脱するおそれがあり、まずは現規程の管轄区域に戻さないといけない。  
→ 南海田病院（安芸郡海田町） ⇒ 広島地区から呉地区に訂正。  
県学会の運営（地区担当制の開催の割り振り等）のあり方を含め、現状の地区及び管轄区域で良いのかを今後検討していく。

### 【広報部（中島）】

- ・ 広報部員の交代について  
現) 東広島医療センター 山根 佳純 技師  
新) 東広島医療センター 山下 満愛 技師  
→ 賛成多数で承認

### 【呉地区（鶴久森）】

- ・ 済生会広島病院の管轄区域変更について  
(組織調査部 討議事項に記載)
- ・ 第 41 回広島県医学検査学会について (2024 年 2 月 18 日、呉市広まちづくりセンター)  
実行委員会に常務理事の皆様メンバー入りをお願いする。  
理事会 ML の利用について、実行委員会 ML が設定されるまでの間、実行委員会（常務理事）への連絡に利用させていただきたい。  
開催日程について、現時点では 1 日開催を予定し会場申請をしている。呉地区委員の意向も 1 日開催であり、1 日開催で問題ないか。  
→ 県学会実行委員で会則を確認し、規程に従い決定する必要がある。



広報部連絡・専用 E-Mail < [koho@hiroringi.or.jp](mailto:koho@hiroringi.or.jp) >

次号速報の原稿〆切は 5 月 15 日です



# 一般社団法人広島県臨床検査技師会

## 令和5年度 定期総会資料

### 目次

#### 議案

第1号議案	令和4年度事業報告・・・・・・・・・・	1
第2号議案	令和4年度決算報告・・・・・・・・・・	11
第3号議案	令和4年度監査報告・・・・・・・・・・	19
第4号議案	令和5年度事業方針案・・・・・・・・・・	20
第5号議案	令和5年度予算案・・・・・・・・・・	25
第6号議案	名誉会員候補者の推薦について・・・・	27
第7号議案	その他	

## 第1号議案 令和4年度事業報告

### <総括>

新型コロナウイルス感染症がまだ終息しない状況であり、多くの事業をWebにより開催した。今後の研修会や会議の開催について再構する一年であった。

第55回中四国支部医学検査学会を2022年10月22日、23日に広島国際会議場において、現地で開催し1000人を超える参加者があった。また学会初日に創立70周年記念講演として黒田博樹トークショーを開催した。

広島県からの委託事業のエイズ日曜検査はコロナウイルス感染予防を徹底し実施した。

また、厚労省からの委託事業としてタスクシフト・シェア講習会を5回開催し、282名の参加があり、県民の医療および公衆衛生の向上に貢献した。

学術誌「広島臨床検査 Vol.11」の発刊し、会員の業績を支援した、

2023年2月19日に三次市において第40回広島県医学検査学会を新型コロナウイルスの感染状況を鑑み現地とWebでハイブリッド開催した。

2023年3月5日には、第42回精度管理向上研修会をWebにて開催し、検査データの標準化、共有化を推進した。

2022年より日臨技と日臨教が開催する臨地実習指導者講習会を支援した。

### <事務局>

#### 1) 事務局体制の維持と管理

- ・事務局運営規定に則り業務を遂行した。
- ・日臨技総合情報システム(JAMTIS)を利用し、会員情報の維持・管理を行った。
- ・ウェブサイトや広臨技通信を利用し、新着情報その他各種情報の即時発信に努めた。

#### 2) 技師会活動の連携体制を維持

- ・新型コロナウイルス感染拡大により、昨年から引き続き、多くの学会や研修会がオンライン開催となった。Web研修会開催のための申し込みやレポート作成については昨年度と同様に、ZOOMのアンケート機能を利用して効率化を図った。
- ・広臨技会員および賛助会員への新たな情報発信手段として、広臨技メールマガジンを廃止し、広臨技ウェブサイトから独立した「acmailer」を利用し、2022年6月より「広臨技通信」に移行した。

#### 3) 規約・細則の見直し

- ・現状に合わせ規約・細則の見直しを行った
  - ・組織調査部運用規定
  - ・旅費細則
  - ・広臨技通信の運用規定

#### 4) 行政・日臨技と連携した医療体制の周知と対応

- ・広島県医務課や日臨技からの連絡に対し、関係部署や会員へ情報の周知を行った。

## 5) 常務理事会および理事会の開催

- ・常務理事会 12 回、理事会 5 回を開催した。

## 6) 定期総会の開催

- ・定款の規定に基づき令和 4 年 6 月 18 日に広島市民病院において、現地開催した。表彰祝賀会は新型コロナウイルス感染拡大から中止した。
- ・事務作業の効率化のために、電磁的議決権行使の完全実施を目指している。令和 4 年度の電磁的議決権行使は 965 名に達し、全体の有効議決権行使数（現地出席者を除く）の約 95%を占めるまでに至った。

## 7) 新春祝賀会の開催

- ・新型コロナウイルス感染拡大から中止した。

## 8) 情報システムの管理と情報発信

- ・情報システム委員会を中心に関係部署と協力しながら、Nextcloud を使用した文書及びデータの保存を推進し、機密性・安全性強化を図った。
- ・会員に向けた情報発信力強化のために、メールマガジン機能を既存のウェブサイトサーバから独立させ、広臨技メールマガジンを廃止し、広臨技通信を立ち上げた。また、それに伴い運用規約の改定を行った。

## 9) 事務所の管理

- ・グレイスビルの老朽化に伴う事務所維持問題を継続し検討している（継続課題）。
- ・事務所所有者にかかる損害賠償責任の対策や事務所財産の保全処置を図った。

## <学術部>

### 1) 各部門の活動

With コロナ時代をうけ、Web を利用した会議と研修会を推奨し実施した。各部門でコロナ前と同等程度の研修会を開催し、多くの会員の参加を得ることができた。（資料 1）

第 55 回中四国支部医学検査学会（令和 4 年 10 月 22 日・23 日）を広島国際会議場にて現地開催した（参加者数：会員 779+賛助会員 166+関連団体 11+学生 93+その他 5，計 1054 名）。シンポジウムの企画・運営、一般演題発表の運営を中心に学術部より支援した。

第 40 回広島県医学検査学会（令和 5 年 2 月 19 日）を北部地区より実施した。新型コロナウイルス感染症の動向に注視しつつ、現地（三次グランドホテル）と Web のハイブリッド開催にて実施した（参加者数：Web 198+現地 88，賛助会員・学生 21，計 307 名）。前年度と同様に一般演題を中心に学術部より支援した。

## 2) 生涯教育講座の開催

生涯教育委員会を中心に Web 開催として年 4 回、ライブ発信とオンデマンドを組み合わせて開催した。今年度は講座ごとの参加登録としたことで、会員の参加機会の向上に寄与した。（資料 2）

## 3) 精度管理事業

精度管理委員会を中心に広島県医師会共催のもと事業を実施した。本年度も例年同様に試料配布により結果の収集と解析を支援した。令和 5 年 3 月 5 日、第 42 回広島県臨床検査精度管理向上研修会を広島県医師会館より Web にて実施、学術部として実務を支援した。（資料 3）

## 4) 臨床検査データ標準化事業

令和 4 年度に入っても新型コロナウイルス感染症の影響を受け、例年のデータ標準化検体を準備することができず、参加施設への配布事業は断念せざるを得なかった。昨年度と同様にアンケート調査を実施し、各施設の標準化に関する状況調査を行った。アンケート調査が年度末になったため、調査報告を含めた臨床検査データ標準化研修会は令和 5 年度に実施予定としている。（資料 4）

## 5) 会員の業績向上への支援

学術誌編集委員会により例年のスケジュールに合わせ、学術誌「広島臨床検査」を発刊した。査読委員、編集委員の活動および広報部と連携して 2022 年第 11 号を 2022 年 12 月 1 日に発行した。その他、学会発表、論文投稿を支援し 2023 年度発刊に向けて始動している。

## 学術部門 資料 1

### 【臨床血液部門】

開催日	事業名	参加人数
2022/5/28	第 1 回臨床血液部門 Web 研修会 ～初心者・当直者が困らないために～	89
2022/8/27	第 2 回臨床血液部門 Web 研修会 末梢血の見方：赤血球を中心に	101
2022/9/17	認定血液検査技師取得のための講習会①	9
2022/10/8	認定血液検査技師取得のための講習会②	9
2022/10/29	認定血液検査技師取得のための講習会③	10
2023/2/4	第 3 回臨床血液部門 Web 研修会 骨髓像の見方	109

### 【臨床一般部門】

開催日	事業名	参加人数
2022/7/2	第 1 回臨床一般部門 Web 研修会	88
2023/2/25	第 2 回臨床一般部門 Web 研修会	79

### 【染色体・遺伝子部門】

開催なし

【病理細胞部門】

開催日	事業名	参加人数
2022/5/14	第1回病理細胞部門 Web 研修会 精度管理報告会	27
2022/8/20	第1回細胞検査士1次試験対策～消化器・乳腺・甲状腺・泌尿器・その他～	24
2022/9/3	第2回病理細胞部門 Web 研修会 医療安全	48
2022/10/1	第2回細胞検査士1次試験対策～婦人科・呼吸器・体腔液～	24
2023/1/28	第3回病理細胞部門 Web 研修会	39

【生物化学分析部門】

開催日	事業名	参加人数
2022/8/17	第1回生物化学分析部門 Web 研修会 内部精度管理に困ったときの対応：分析器メーカーから伝えたい『ココ見て下さい！』	93
2023/2/28	第1回生物化学分析部門 Web 研修会 資格にチャレンジ	41

【臨床微生物部門】

開催日	事業名	参加人数
2022/9/28	第1回臨床微生物部門 Web 研修会	54
2023/2/11	第2回臨床微生物部門 Web 研修会（現地開催）	37

【臨床生理部門】

開催日	事業名	参加人数
2022/6/25	第1回臨床生理部門 Web 研修会 肺機能検査	103
2023/1/28	第2回臨床生理部門 Web 研修会 心臓カテーテル検査関連	50

【輸血細胞療法部門】

開催日	事業名	参加人数
2022/7/9	輸血検査 Web 研修会	74

【臨床検査総合部門】

開催なし

学術部門 資料2

【生涯教育委員会】

開催日	事業名	参加人数
2022/7/14	発達障害の子どもに関わるヒント（Web ライブ）	160
2022/7/21	発達障害の子どもに関わるヒント（録画）	
2022/9/9	重症 COVID-19 における臨床検査技師の重要性（Web ライブ）	154

2022/9/15	重症 COVID-19 における臨床検査技師の重要性（録画）	
2022/11/24	褥瘡について～チーム医療を中心に～（Web ライブ）	121
2022/12/1	褥瘡について～チーム医療を中心に～（録画）	
2023/1/12	「ものの見方、とらえ方」を見直してみませんか？（Web ライブ）	101
2023/1/19	「ものの見方、とらえ方」を見直してみませんか？（録画）	

### 学術部門 資料 3

#### 【精度管理委員会】

開催日	事業名	参加人数
2023/3/5	令和 4 年度 第 42 回 広島県臨床検査精度管理向上研修会	317

### 学術部門 資料 4

#### 【臨床検査データ標準化委員会】

開催なし

### <経理部>

掲載資料に基づき概要を報告する。尚、財務諸表は公認会計士の指導のもと作成した。

#### 1) 貸借対照表

広島県臨床検査技師会の令和 5 年 3 月 31 日現在の財政状態を表している。保有している『資産』、今後支払う義務のあるものや翌年度分の会費の前受などの『負債』、資産から負債を差し引いた純財産である『正味財産』を表している。

資産合計は 5204 万 8952 円、負債合計は 30 万 7460 円となり、正味財産合計は 5174 万 1492 円となった。

#### 2) 正味財産増減計算書

広島県臨床検査技師会の正味財産（資産から負債を控除したもの）の令和 4 年度中の増減を示した計算書である。

当期の一般正味財産の経常収益計は 1903 万 4246 円、経常費用計は 1824 万 5763 円であった。この結果、当期の経常増減額は 78 万 8483 円のプラスとなり、これに一般正味財産期首残高 5095 万 3009 円を合計して正味財産期末残高は 5174 万 1492 円となった。

#### 3) 正味財産増減計算書内訳表

正味財産増減計算書の事業別の内訳を示す。

#### 4) 財務諸表に対する注記

財務諸表についての追加説明が記載されている。

#### 5) 財産目録

広島県臨床検査技師会が令和 5 年 3 月 31 日現在において保有する全ての財産の内訳を記載した目録で、会計基準に則って記載している。

## 6) 収支計算書

令和4年度のすべての収入、支出の明細表であり、予算と対比することにより、予算の執行状況を明らかにする書類であり、法人としての一年間の活動等を数字で表したものである。事業活動収入計は1903万4246円、事業活動支出計は1816万602円であり、事業活動収支差額は87万3644円のプラスとなった。

事業活動収入1903万4246円の内訳は

- ① 会費収入は1541万8000円、その内訳は、正会員会費収入1346万1000円、県会員会費収入7000円、賛助会員会費収入195万円であった。前年比較で正会員会費収入は27万3000円増、県会員会費収入は7000円の減、賛助会員は1社3万の減収であった。
- ② 事業収入は314万373円、その内訳は

公益受託事業収入243万2255円、広島県医学検査学会事業収入31万5000円、広報事業会誌発行収入38万円であった。

- ③ 補助金等収入は47万5500円、その内容は広島県補助金、日臨技研修助成金等であった。

事業活動収入計は前期比較で174万6890円の減少、予算比で284万254円の減少となった。

事業活動支出1816万602円の内訳は

- ① 事業費支出は公益受託事業費支出612万9143円、広島県医学検査学会事業費支出136万318円、学術事業費支出194万8879円、生涯教育事業費支出10万1345円、組織運営事業費支出46万8645円、広報事業費支出125万7871円、表彰・祝賀会事業費支出171万7241円であった。70周年記念式典一般公開講座を中四国支部医学検査学会と同日に開催し、公益受託事業費支出は昨年比273万8478円の増となった。
- ② 管理費支出（法人会計）は517万7160円となった。

事業活動支出計は前期比較で266万8484円の増、予算比で587万7398円の減となった。

## < 渉外・法規部 >

### 1) 公益事業の開催

#### ・ピンクリボン de カーブ

5月8日(日)広島マツダスタジアムにて、ブレストケア・ピンクリボンキャンペーン in 広島実行委員会の一員として乳がん検診受診率のアップのためのキャンペーン「ピンクリボン de カーブ」を行った。当会より2名のボランティアが参加した。



・「21世紀、県民の健康とくらしを考える県民フォーラム」

1月21日（土）広島県医師会館において、当会より3名のボランティアが参加し、「食べて健康 笑って長生き」をテーマに腸内細菌、食中毒など微生物学術部門の部員が展示パネルによる説明を行った。

2) 各種表彰について

・3月6日(月)に表彰審査委員会を開催し、令和4年度広臨技表彰の学術業績者表彰に住吉 彩技師、金重仁美技師、功労者表彰に水野誠士元会長、永年職務奨励者表彰33名、特別表彰に黒島眞太郎技師を推薦した。

3) 無料職業紹介事業

・検査技師の求人情報（45件：令和4年4月～令和5年3月）を広臨技ウェブサイト公開し、就職の便宜を図った。

4) 広島県エイズ日曜検査事業および相談事業（広島県からの委託事業）

・エイズ日曜検査事業

毎月第3日曜日（6・12月は第1日曜日も）に県立広島病院で合計14回行った。医師14名、看護師のべ28名、会員のべ28名が従事した。検査件数は以下に示す。

・エイズ日曜検査相談事業

毎週日曜日9時から16時まで相談員による電話での相談事業を合計52回行った。相談件数を以下に示す。

日曜検査 実施件数

	男	女	合計
2022/4/17	5	0	5
2022/5/15	1	1	2
2022/6/5	3	0	3
2022/6/19	1	1	2
2022/7/17	3	1	4
2022/8/21	2	0	2
2022/9/18	6	1	7
2022/10/16	5	0	5
2022/11/20	3	0	3
2022/12/4	0	0	0
2022/12/18	1	0	1
2023/1/15	0	0	0
2023/2/19	4	1	5
2023/3/19	3	3	6
<b>合計</b>	<b>37</b>	<b>8</b>	<b>45</b>

日曜相談 実施件数

	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	合計
4月	8	4	9	11		32
5月	5	4	12	5	4	30
6月	9	7	24	3		43
7月	7	5	7	14	8	41
8月	8	7	14	8		37
9月	7	9	25	8		49
10月	10	7	11	8	5	41
11月	8	6	11	9		34
12月	9	5	7	10		31
1月	0	5	5	3	6	19
2月	8	6	4	6		24
3月	7	5	10	9		31
<b>合計</b>						<b>412</b>

(令和4年度の受賞者)

- I. 学術業績者表彰 住吉 彩 (地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立舟入市民病院)  
 金重 仁美 (地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院)
- II. 学術奨励賞 該当者なし
- III. 功労者表彰 水野 誠士 (厚生連広島総合病院)
- IV. 永年職務精励者表彰 (33名)

	氏名	施設名
1	井口 友恵	地方独立行政法人 府中市病院機構 府中市民病院
2	児玉 博子	厚生連吉田総合病院
3	高本 美保	公益財団法人広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センター
4	池田 征幸	市立三次中央病院
5	大方 靖子	独立行政法人労働者健康安全機構 中国労災病院
6	永田 真奈美	マツダ株式会社 マツダ病院
7	藤田 真美	
8	山根 夏代	マツダ株式会社 マツダ病院
9	川手 砂和子	
10	芝 千穂	独立行政法人労働者健康安全機構 中国労災病院
11	ハーリー 弘子	ひろしま駅前乳腺クリニック
12	植木 ちとせ	公益財団法人広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センター
13	吉井 恵子	中国電力株式会社 中電病院
14	敷田 幸美	地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立舟入市民病院
15	大木 晶子	
16	鈴木 佳寿美	
17	池田 眞由美	マツダ株式会社 マツダ病院
18	藤本 静枝	地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立北部医療センター安佐市民病院
19	長尾 専	厚生連広島総合病院
20	城戸 早葉子	一般社団法人 福山市医師会健康支援センター 健診課
21	近廣 周二	医療法人社団仁慈会安田病院
22	中石田 修	総合病院三原赤十字病院
23	井上 貞幸	日本鋼管福山病院
24	丸橋 由加里	広島大学病院
25	尾田 三世	山陽女子短期大学・臨床検査学科
26	湯川 光江	
27	徳毛 恵美	株式会社 福山臨床検査センター
28	中村 真由美	
29	向田 直美	
30	追林 絹枝	小島病院

31	實光 孝之	世羅中央病院
32	伊藤 陽子	藤原脳神経外科クリニック
33	高松 由美子	

## V. 特別表彰 黒島 眞太郎 (JR 広島病院)

### <組織調査部>

#### 1) 地区活動

- ・各地区において地区理事を中心に研修会や学会を開催（現地およびWeb）した。（各地区理事報告を参照）
- ・各地区においてのレクリエーションや交流会は新型コロナ感染を考慮し開催できなかった。

#### 2) 組織強化

- ・新入会員オリエンテーションを開催（東部地区以外：8月28日、東部地区：9月11日）し、技師会への意識向上を図った。参加者数は、東部地区以外：42名、東部地区：50名だった。
- ・初級（入職3年～10年目）／中級（入職10年以上）の会員を対象に、医療人、職能人としてのスキルアップを目的とする「次世代人材育成講習会」は、新型コロナ感染の影響により開催できなかった。
- ・経験年数15年から20年の会員を対象に「広島県ニューリーダー育成研修会：第3回」を開催する予定であったが、新型コロナ感染の影響で開催できなかった。
- ・第40回広島県医学検査学会（北部）において「会員のための情報交換会」集まれ広臨技：業務移管と分担（タスクシフト/シェア）のお話 ～わしらについて来んちゃい！～を開催し、247名の参加があった。

#### 3) 現状の地区活動状況に鑑み、組織調査部運営規程を一部改正（令和4年10月7日）した。

主な改正点は第4条 組織運営規程第33条に定める地区及び管轄区域、第5条 地区理事・地区部員数の変更である。（詳細は、広島県臨床検査技師会会報 定款・規定・細則集を参照願います。）

#### 4) 会員管理（令和4年度末会員数）：

正会員数 1869名（継続会員 1758名 新・再入会員 112名 退会 116名）  
 県会員 1名 名誉会員 2名 賛助会員 65社

### (各地区理事報告)

#### 1. 広島地区

開催日	事業名	参加人数
	なし	

## 2. 呉地区

開催日	事業名	参加人数
2022/5/11	第1回呉地区細胞診研修会（Web開催）	23
2022/6/17	第1回呉地区血液研修会（Web開催）	24
2023/1/19	第2回呉地区血液研修会	17

## 3. 東部地区

開催日	事業名	参加人数
2022/06/02	第1回 東部地区微生物部門研修会（Web開催）	46
2022/07/09	第1回 東部地区生理部門研修会（Web開催）	63
2022/08/06	第2回 東部地区生理部門研修会（Web開催）	75
2022/08/27	第1回 東部地区一般部門研修会（Web開催）	21
2022/09/08	第2回 東部地区微生物部門研修会（Web開催）	35
2022/09/11	東部地区新入会員オリエンテーション	50
2022/09/15	第3回 東部地区生理部門研修会（Web開催）	53
2022/09/28	第1回 東部地区血液部門研修会（Web開催）	49
2022/11/12	第4回 東部地区臨床生理部門研修会（Web開催）	55
2022/12/03	第3回 東部地区臨床微生物部門研修会（Web開催）	31
2022/12/09	第5回 東部地区臨床生理部門研修会（Web開催）	53
22022/12/17	第2回 東部地区一般検査部門研修会（Web開催）	44
2023/01/21	第6回 東部地区臨床生理部門研修会	59
2023/02/22	第2回 東部地区血液部門研修会	51
2023/02/25	第7回 東部地区臨床生理部門研修会	61

## 4. 東広島地区

開催日	事業名	参加人数
	なし	

## 5. 北部地区

開催日	事業名	参加人数
	なし	

## <広報部>

### 1) 速報の発行

- ・速報 No.426～437 号の PDF 版を計 12 回を発行し、公益事業を含む事業報告、理事会報告、学会・研修会等のお知らせを掲載し広臨技 Web サイト、広臨技通信で会員および賛助会員へ情報発信した。

### 2) 学術誌「広島臨床検査」の発刊

- ・学術誌編集において広告募集を支援し、「広島臨床検査 Vol.11」を令和 5 年 1 月に発行した。

### 3) 会報の発行

- ・会報 vol.52 No.1 として、第 40 回広島県医学検査学会抄録集を令和 5 年 1 月に発行した。
- ・会報 vol.52 No.2 として、令和 3 年度の活動記録、2022 (R4) 年度日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会 (第 55 回) をまとめ、令和 5 年 2 月に発行した。

第2号議案 令和4年度決算報告

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産	25,657,272	25,685,363	△ 28,091
現金預金	25,625,322	25,678,193	△ 52,871
立替金	0	7,170	
前払金	31,950	0	31,950
2. 固定資産	26,391,680	25,476,730	914,950
(1) 基本財産	0	0	0
(2) 特定資産	13,237,804	12,237,693	1,000,111
事務所維持特定預金	12,237,790	11,237,687	1,000,103
緊急支援活動資産	1,000,014	1,000,006	8
(3) その他固定資産	13,153,876	13,239,037	△ 85,161
建物	246,381	307,975	△ 61,594
建物附属設備	66,983	90,550	△ 23,567
工具器具備品	2	2	0
土地	12,840,510	12,840,510	0
資産合計	52,048,952	51,162,093	886,859
II 負債の部			
1. 流動負債	307,460	209,084	98,376
未払金	71,000	71,000	0
前受金	7,000	7,000	0
預り金	229,460	131,084	98,376
2. 固定負債	0	0	0
負債合計	307,460	209,084	98,376
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	51,741,492	50,953,009	788,483
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	(13,237,804)	(12,237,693)	1,000,111
正味財産合計	51,741,492	50,953,009	788,483
負債及び正味財産合計	52,048,952	51,162,093	886,859

(貸借対照表に関する注記)

実施事業資産は、次のとおりである。

その他固定資産

建物	246,381
建物附属設備	66,983
工具器具備品	2
土地	12,840,510
合計	<u>13,153,876</u>

附属明細書

特定資産については注記に記載のため省略。

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	0	0	0
② 特定資産運用益	111	116	△ 5
③ 受取会費	15,418,000	15,182,000	236,000
④ 事業収益	3,140,373	4,495,559	△ 1,355,186
公益受託事業収益	2,432,255	3,623,873	△ 1,191,618
広島県医学検査学会事業収益	315,000	290,000	25,000
学術事業収益	13,118	11,686	1,432
生涯教育事業収益	0	0	0
組織運営事業収益	0	0	0
広報事業収益	380,000	570,000	△ 190,000
表彰・祝賀事業収益	0	0	0
⑤ 受取補助金等	475,500	982,350	△ 506,850
⑥ 雑収益	262	121,111	△ 120,849
経常収益計	19,034,246	20,781,136	△ 1,746,890
(2) 経常費用			
① 事業費	12,983,442	10,739,305	2,244,137
給料手当	1,982,080	2,102,400	△ 120,320
福利厚生費	0	0	0
会議費	106,166	60,150	46,016
活動費	260,000	210,330	49,670
旅費交通費	432,370	248,590	183,780
通信費	210,830	388,688	△ 177,858
消耗品費	382,396	429,733	△ 47,337
印刷製本費	2,796,397	2,013,560	782,837
諸謝金	541,498	1,085,827	△ 544,329
会場費	698,770	512,569	186,201
支払手数料	158,550	437,950	△ 279,400
租税公課	0	800	△ 800
支払助成金	0	0	0
広告費	0	2,200	△ 2,200
組織活動費	5,123,255	2,790,908	2,332,347
保険料	0	116,200	△ 116,200
消耗什器備品費	0	0	0
雑費	291,130	339,400	△ 48,270
② 管理費	5,262,321	5,040,026	222,295
給料手当	1,217,235	1,337,955	△ 120,720
福利厚生費	60,557	43,573	16,984
活動費	46,000	24,000	22,000
会議費	43,890	274,228	△ 230,338
旅費交通費	399,080	51,690	347,390
通信運搬費	453,078	491,642	△ 38,564
消耗什器備品費	0	83,188	△ 83,188
消耗品費	30,199	124,874	△ 94,675
印刷製本費	353,305	383,625	△ 30,320
光熱水料費	100,775	96,394	4,381
諸謝金	605,773	670,000	△ 64,227
諸会費	20,000	11,375	8,625
賃借料	336,624	287,784	48,840
支払手数料	861,180	315,370	545,810
事務所維持費	358,910	358,910	0
租税公課	153,982	140,300	13,682
減価償却費	85,161	287,213	△ 202,052
広告費	0	10,000	△ 10,000
雑費	136,572	47,905	88,667
経常費用計	18,245,763	15,779,331	2,466,432
当期経常増減額	788,483	5,001,805	△ 4,213,322
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	788,483	5,001,805	△ 4,213,322
一般正味財産期首残高	50,953,009	45,951,204	5,001,805
一般正味財産期末残高	51,741,492	50,953,009	
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	51,741,492	50,953,009	788,483

正味財産増減計算書内訳表  
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

	実施事業等会計						その他会計					法人会計	内部取引 消去	合計	
	公益受託 事業	広島県医学 検査学会 事業	学術事業	生涯教育 事業	共通	小計	組織運営 事業	広報事業	表彰・祝賀会 事業	共通	小計				
<b>I 一般正味財産増減の部</b>															
1.経常増減の部															
(1)経常収益															
① 基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	111	0	111	0
③ 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,418,000	0	15,418,000	0
④ 事業収益	2,432,255	315,000	13,118	0	0	2,760,373	0	380,000	0	0	380,000	0	0	3,140,373	0
⑤ 受取補助金等	0	0	419,000	0	0	419,000	0	0	0	0	0	56,500	0	475,500	0
⑥ 雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	262	0	262	0
経常収益計	2,432,255	315,000	432,118	0	0	3,179,373	0	380,000	0	0	380,000	15,474,873	0	19,034,246	0
(2)経常費用															
① 事業費	6,129,143	1,360,318	1,948,879	101,345	0	9,539,685	468,645	1,257,871	1,717,241	0	3,443,757	0	0	12,983,442	0
給料手当	1,982,080	0	0	0	0	1,982,080	0	0	0	0	0	0	0	1,982,080	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	1,840	75,945	11,797	400	0	89,982	0	16,184	0	0	16,184	0	0	106,166	0
活動費	12,000	68,000	106,000	0	0	186,000	54,000	20,000	0	0	74,000	0	0	260,000	0
旅費交通費	3,780	63,800	142,090	0	0	209,670	195,820	26,880	0	0	222,700	0	0	432,370	0
通信費	174,960	12,954	12,856	5,880	0	206,650	4,180	0	0	0	4,180	0	0	210,830	0
消耗品費	264,880	21,721	76,395	530	0	363,526	731	0	18,139	0	18,870	0	0	382,396	0
印刷製本費	8,990	426,701	1,170,924	0	0	1,606,615	0	1,189,782	0	0	1,189,782	0	0	2,796,397	0
諸謝金	0	11,137	248,677	92,500	0	352,314	189,184	0	0	0	189,184	0	0	541,498	0
会場費	0	679,180	3,000	0	0	682,180	16,590	0	0	0	16,590	0	0	698,770	0
支払手数料	0	0	158,550	0	0	158,550	0	0	0	0	0	0	0	158,550	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広告費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
組織活動費	3,666,954	0	0	0	0	3,666,954	0	0	1,456,301	0	1,456,301	0	0	5,123,255	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	13,659	880	18,590	2,035	0	35,164	8,140	5,025	242,801	0	255,966	0	0	291,130	0
② 管理費												5,262,321	0	5,262,321	0
給料手当												1,217,235	0	1,217,235	0
福利厚生費												60,557	0	60,557	0
会議費												43,890	0	43,890	0
活動費												46,000	0	46,000	0
旅費交通費												399,080	0	399,080	0
通信運搬費												453,078	0	453,078	0
消耗什器備品費												0	0	0	0
消耗品費												30,199	0	30,199	0
印刷製本費												353,305	0	353,305	0
光熱水料費												100,775	0	100,775	0
諸謝金												605,773	0	605,773	0
諸会費												20,000	0	20,000	0
賃借料												336,624	0	336,624	0
支払手数料												861,180	0	861,180	0
事務所維持費												358,910	0	358,910	0
租税公課												153,982	0	153,982	0
減価償却費												85,161	0	85,161	0
広告費												0	0	0	0
雑費												136,572	0	136,572	0
経常費用計	6,129,143	1,360,318	1,948,879	101,345	0	9,539,685	468,645	1,257,871	1,717,241	0	3,443,757	5,262,321	0	18,245,763	0
当期経常増減額	△ 3,696,888	△ 1,045,318	△ 1,516,761	△ 101,345	0	△ 6,360,312	△ 468,645	△ 877,871	△ 1,717,241	0	△ 3,063,757	10,212,552	0	788,483	0
2.経常外増減の部															
(1)経常外収益															
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用															
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,696,888	△ 1,045,318	△ 1,516,761	△ 101,345	0	△ 6,360,312	△ 468,645	△ 877,871	△ 1,717,241	0	△ 3,063,757	10,212,552	0	788,483	0
一般正味財産期首残高	△ 6,021,687	△ 9,399,646	△ 21,079,907	427,435	0	△ 36,073,805	△ 13,497,057	△ 10,105,186	△ 8,643,996	0	△ 32,246,239	119,273,053	0	50,953,009	0
一般正味財産期末残高	△ 9,718,575	△ 10,444,964	△ 22,596,668	326,090	0	△ 42,434,117	△ 13,965,702	△ 10,983,057	△ 10,361,237	0	△ 35,309,996	129,485,605	0	51,741,492	0
<b>II 指定正味財産増減の部</b>															
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法  
定額法

(2) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	6,159,490	5,913,109	246,381
建物附属設備	351,750	284,767	66,983
器 具 備 品	640,040	640,038	2
合 計	7,151,280	6,837,914	313,366

### 3 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
事務所維持特定預金	11,237,687	1,000,103	0	12,237,790
緊急支援活動資産	1,000,006	8	0	1,000,014
合 計	12,237,693	1,000,111	-	13,237,804

### 4 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
特定資産				
事務所維持特定預金	12,237,790	-	(12,237,790)	-
緊急支援活動資産	1,000,014	-	(1,000,014)	-
合 計	13,237,804	-	(13,237,804)	-

### 5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末 残 高	当 期 増加額	当 期 減少額	当期末 残 高	貸借対照表 上の記載区 分
補助金						
医療従事者研修等事業補助金	広島県	0	100,000	100,000	0	-
助成金						
日臨技生涯教育推進助成金	(一社)日本臨床衛生検査技師会	0	299,000	299,000	0	-
総会議決権行使書回収委託費	(一社)日本臨床衛生検査技師会	0	56,500	56,500	0	-
広島県細胞検査師会助成金	広島県細胞検査師会	0	20,000	20,000	0	-
合 計		0	475,500	475,500	0	

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金	本部・経理部手許現金	運転資金として	74,773	
	預金	普通預金			
		もみじ銀行広島中央支店(事務局)	運転資金として	175,469	
		もみじ銀行広島中央支店(経理部)	運転資金として	25,226,335	
		もみじ銀行広島中央支店(渉外法規部)	広島県への受託事業費返金予定額	148,745	
前払金	呉市広まちづくりセンターに対するもの	令和5年度広島県医学検査学会会場費前払	31,950		
流動資産合計				25,657,272	
(固定資産)	特定資産	事務所維持特定預金	もみじ銀行広島中央支店	将来の事務所の修繕・移転等に備えたもの	12,237,790
		緊急支援活動資産	もみじ銀行広島中央支店	災害時における公益活動、コロナウイルス 感染拡大時における対策等に備えたもの	1,000,014
	その他固定資産	建物	広島市中区八丁堀6番10号グレイスビル801号	各事業及び管理業務に使用	246,381
		建物附属設備	本部事務所トイレ工事一式	各事業及び管理業務に使用	66,983
		工具器具備品	本部事務所パソコン、エアコン	各事業及び管理業務に使用	2
		土地	広島市中区八丁堀6番10号	各事業及び管理業務に使用	12,840,510
固定資産合計				26,391,680	
資 産 合 計				52,048,952	
(流動負債)	未払金	広島県・広島市に対するもの	令和4年度法人住民税均等割	71,000	
	前受金	県会員に対するもの	令和5年度分会費の前受	7,000	
	預り金	受託事業従事者、顧問料に係る源泉所得税	預り源泉所得税(翌月納付額)	80,715	
	預り金	広島県エイズ検査・相談受託事業に係るもの	広島県への受託事業費返金予定額	148,745	
	流動負債合計				307,460
負 債 合 計				307,460	
正 味 財 産				51,741,492	

収支計算書

令4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
(1) 基本財産運用収入	0	0	0	
(2) 特定資産運用収入	0	111	△ 111	
① 受取利息	0	111	△ 111	
(3) 会費収入	15,084,000	15,418,000	△ 334,000	
① 正会員会費収入	13,090,000	13,461,000	△ 371,000	(法人会計)@7,000×1,923人
② 県会員会費収入	14,000	7,000	7,000	(法人会計)@7,000×1人
③ 賛助会員会費収入	1,980,000	1,950,000	30,000	(法人会計)@30,000×65社
(4) 事業収入	5,610,000	3,140,373	2,469,627	
① 公益受託事業収入	2,560,000	2,432,255	127,745	(実施1) 県エイズ相談・検査事業
② 広島県医学検査学会事業収入	450,000	315,000	135,000	(実施事業2)
③ 学術事業研修会収入	200,000	13,118	186,882	(実施事業3)
④ 生涯教育事業収入	0	0	0	(実施事業4)
⑤ 組織調査事業収入	0	0	0	(その他事業1)
⑥ 広報事業収入	500,000	380,000	120,000	(その他事業2)
⑦ 表彰・祝賀会事業収入	1,900,000	0	1,900,000	(その他事業3) 表彰・祝賀会事業
(5) 補助金等収入	1,170,000	475,500	694,500	
① 県補助金収入	100,000	100,000	0	(実施事業3) 医療従事者研修等事業補助金
② 日臨技公益事業助成金収入	500,000	0	500,000	(実施事業1) 検査と健康展事業助成金
③ 日臨技研修助成金収入	500,000	299,000	201,000	(実施事業3) 推進事業研修会助成金
④ 日臨技その他助成金収入	70,000	56,500	13,500	(法人会計) 日臨技事務委託費
⑤ 広島県細胞検査士会助成金収入	0	20,000	△ 20,000	(実施事業3) 研修事業助成金
(6) 雑収入	10,500	262	10,238	
① 受取利息	500	262	238	
② 雑収入	10,000	0	10,000	
事業活動収入計	21,874,500	19,034,246	2,840,254	
<b>2. 事業活動支出</b>				
(1) 事業費支出	18,463,000	12,983,442	5,479,558	
① 公益受託事業費支出	5,360,000	6,129,143	△ 769,143	(実施事業1)
② 広島県医学検査学会事業費支出	1,832,000	1,360,318	471,682	(実施事業2)
③ 学術事業費支出	3,860,000	1,948,879	1,911,121	(実施事業3)
④ 生涯教育事業費支出	202,000	101,345	100,655	(実施事業4)
⑤ 組織運営事業費支出	1,990,000	468,645	1,521,355	(その他事業1) 地区活動事業
⑥ 広報事業費支出	981,000	1,257,871	△ 276,871	(その他事業2) 広報事業
⑦ 表彰・祝賀会事業費支出	4,238,000	1,717,241	2,520,759	(その他事業3) 表彰・祝賀会事業
(2) 管理費支出	5,575,000	5,177,160	397,840	(法人会計)
事業活動支出計	24,038,000	18,160,602	5,877,398	
事業活動収支差額	△ 2,163,500	873,644	△ 3,037,144	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1. 投資活動収入</b>				
(1) 特定資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
<b>2. 投資活動支出</b>				
(1) 固定資産取得支出	0	0	0	
① 固定資産取得支出	0	0	0	
(2) 特定資産取得支出	1,000,000	1,000,111	△ 111	
① 事務所維持特定預金取得支出	1,000,000	1,000,103	△ 103	事務所修繕・移転に備えた特定預金への振替
② 緊急支援活動資産取得支出	0	8	△ 8	災害、コロナ感染拡大対策等の費用への引当
投資活動支出計	1,000,000	1,000,111	△ 111	
投資活動収支差額	△ 1,000,000	△ 1,000,111	111	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
<b>1. 財務活動収入計</b>	0	0	0	
<b>2. 財務活動支出</b>	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
<b>IV 予備費支出</b>	-	-	-	
当期収支差額	△ 3,163,500	△ 126,467	△ 3,037,033	
前期繰越収支差額	25,476,279	25,476,279	-	
次期繰越収支差額	22,312,779	25,349,812	△ 3,037,033	

## 収支計算書(前期比較)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	前期決算額	決算額	増 減	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
(1) 基本財産運用収入	0	0	0	
(2) 特定資産運用収入	116	111	5	
① 受取利息	116	111	△ 5	特定資産預金利息
(3) 会費収入	15,182,000	15,418,000	236,000	
① 正会員会費収入	13,188,000	13,461,000	273,000	(法人会計)
② 県会員会費収入	14,000	7,000	△ 7,000	(法人会計)
③ 賛助会員会費収入	1,980,000	1,950,000	△ 30,000	(法人会計) 賛助会員1社純減
(4) 事業収入	4,495,559	3,140,373	△ 1,355,186	
① 公益受託事業収入	3,623,873	2,432,255	△ 1,191,618	(実施1) 県エイズ相談・検査事業
② 広島県医学検査学会事業収入	290,000	315,000	25,000	(実施2)
③ 学術事業研修会収入	11,686	13,118	1,432	(実施3)
④ 生涯教育事業収入	0	0	0	(実施4)
⑤ 組織運営事業収入	0	0	0	(その他1)
⑥ 広報事業会誌発行収入	570,000	380,000	△ 190,000	(その他2)
⑦ その他事業収入	0	0	0	(その他3)
(5) 補助金等収入	982,350	475,500	△ 506,850	
① 県補助金収入	200,000	100,000	△ 100,000	(実施3) 医療従事者研修等事業補助金
② 日臨技公益事業助成金収入	0	0	0	
③ 日臨技研修助成金収入	695,500	299,000	△ 396,500	(実施3) 日臨技生涯教育推進研修会助成金
④ 日臨技その他助成金収入	56,850	56,500	△ 350	(法人会計) 日臨技事務委託費
⑤ 広島県細胞検査士会助成金収入	30,000	20,000	△ 10,000	(実施3) 研修事業助成金
(6) 雑収入	121,111	262	△ 120,849	
① 受取利息	1,111	262	△ 849	
② 雑収入	120,000	0	△ 120,000	
事業活動収入計	20,781,136	19,034,246	△ 1,746,890	
<b>2. 事業活動支出</b>				
(1) 事業費支出	10,739,305	12,983,442	2,244,137	
① 公益受託事業費支出	3,390,665	6,129,143	2,738,478	(実施1)
② 広島県医学検査学会事業費支出	877,159	1,360,318	483,159	(実施2)
③ 学術事業費支出	2,174,195	1,948,879	△ 225,316	(実施3)
④ 生涯教育事業費支出	253,318	101,345	△ 151,973	(実施4)
⑤ 組織運営事業費支出	148,050	468,645	320,595	(その他1)
⑥ 広報事業費支出	760,491	1,257,871	497,380	(その他2)
⑦ 表彰・祝賀会事業費支出	3,135,427	1,717,241	△ 1,418,186	(その他3)
(2) 管理費支出	4,752,813	5,177,160	424,347	(法人会計)
事業活動支出計	15,492,118	18,160,602	2,668,484	
事業活動収支差額	5,289,018	873,644	△ 4,415,374	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1. 投資活動収入</b>				
(1) 特定資産取崩収入	2,000,000	0	△ 2,000,000	
① 70周年記念事業引当資産取崩収入	2,000,000	0	△ 2,000,000	
投資活動収入計	0	0	0	
<b>2. 投資活動支出</b>				
(1) 固定資産取得支出	0	0	0	
(2) 特定資産取得支出	2,000,116	1,000,111	△ 1,000,005	
① 事務所維持特定預金取得支出	1,000,110	1,000,103	△ 7	事務所修繕・移転に備えた特定預金への繰入
② 緊急支援活動資産取得支出	1,000,006	8	△ 999,998	災害、コロナ感染拡大対策等費用への引当資産繰入
投資活動支出計	2,000,116	1,000,111	△ 1,000,005	
投資活動収支差額	△ 116	△ 1,000,111	△ 999,995	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
<b>1. 財務活動収入</b>	0	0	0	
<b>2. 財務活動支出</b>	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
<b>IV 予備費支出</b>				
当期収支差額	5,288,902	△ 126,467	△ 5,415,369	
前期繰越収支差額	20,187,377	25,476,279	5,288,902	
次期繰越収支差額	25,476,279	25,349,812	△ 126,467	

## 収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収入金、立替金、前払金、未払金、前受金、預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳


科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	25,678,193	25,625,322
立替金	7,170	0
前払金	0	31,950
合計	25,685,363	25,657,272
未払金	71,000	71,000
前受金	7,000	7,000
預り金	131,084	229,460
合計	209,084	307,460
次期繰越収支差額	25,476,279	25,349,812

令和5年4月11日

監査報告書

一般社団法人 広島県臨床検査技師会  
会長 米田 登志男 殿

監事 水野 誠士 

監事 森田 益子 

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの理事の職務執行を監査した。その方法および結果について、次のとおり報告する。

1. 監査の方法およびその内容

各監事は、理事および使用人等と意思疎通を図り、情報の収集および監査環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事および使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決算書類等を閲覧し、業務および財産の状況を調査した。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告およびその附属明細書について検討した。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係わる計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）およびその附属明細書について検討した。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告およびその附属明細書は、法令および定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- ② 理事の職務の執行に関する不正行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められない。

(2) 計算書類およびその附属明細書監査結果

計算書類およびその附属明細書は、法人の財産および損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認める。

(3) その他

学術事業費支出や組織運営事業費支出は予算に比べ少なく、新型コロナウイルス感染症の拡大前の水準に戻っていない。今後は、日臨技生涯教育推進研修会の補助金等も活用し、より積極的な活動に努めてください。

以上

## 第4号議案 令和5年度事業方針案

### <総括>

今年度は、新型コロナウイルス感染症の5類引下げにより感染予防に留意しながらではあるが、コロナ禍で寸断されてきた対面形式の行事を順次再開し、迅速性や利便性が実証できたWebやハイブリッド方式での研修会等の活用も図り以下の活動を行う。

#### ① 会員資質向上と技師会組織の強化に努める。

学術団体・職能団体としての事業を推進するため、学術誌「広島臨床検査」を継続発行する。

入会促進を図る上で新入会会員に対して「日臨技啓発冊子」の配布を行うとともにウェブサイト等の情報網を利用して組織強化に努める。また、「都道府県リーダー育成研修会」を開催し地域、施設の中核となる技師の育成を目指す。

#### ② 臨床検査技師による医療、公衆衛生、社会的認知度を向上させる。

エイズ・ピンクリボンキャンペーン、県からの委託事業としてエイズ日曜検査などの公益活動を実施する。新型コロナワクチンの接種支援の要望があった場合は対応し、県民の医療および公衆衛生の向上に貢献する。また、「検査と健康展」や市民公開講座の開催などを通じて社会的認知度を向上させる。

#### ③ 精度管理、標準化、検査データの共有化事業を推進する。

行政および関連団体との連携強化を図り、精度管理や標準化事業を推進し、病院検査室や地域医療に貢献する。

#### ④ 災害などの対応強化を図る

自然災害や感染症などが発生した場合の「災害対策マニュアル」を作成する。また広島県との協定を結ぶための準備を整える。

#### ⑤ 臨床検査技師養成教育の変更に対応する。

臨床検査技師養成や教育研修制度等の変更に伴い、臨地実習指導者講習会の開催を支援する。

#### ⑥ 厚生労働大臣指定タスク・シフト／シェア実技講習会の開催

新たに臨床検査技師は8業務が認められその実技講習会を昨年度に引き続き今年度も3回以上開催する予定である。

#### ⑦ 2023年度 第41回広島県医学検査学会を開催

2024年2月17日（土）18日（日）に呉地区が担当で開催予定である。

実行委員会を設置し準備を行っている。

#### ⑧ 賛助会員との親睦を図る。

コロナ禍の状況で過去3年間開催できなかった新春祝賀会を再開する予定である。

### <事務局>

#### 1) 事務局体制の維持と管理

- ・事務局運営規定に則り業務を遂行する。
- ・日臨技総合情報システム（JAMTIS）を利用し会員情報の維持・管理を行う。
- ・新着情報、その他各種情報の即時発信に努める。

#### 2) 技師会活動の連携体制を維持

- ・各部の円滑な運営に協力するとともに、日臨技と連携を図り共同事業の円滑な開催を支援する。
- ・ZOOM を利用した Web 研修会、会議、学会等の円滑な開催が可能な環境を維持する。

### 3) 常務理事会および理事会の開催

- ・常務理事会を 12 回（原則的に毎月第 1 木曜日）、理事会を 4 回以上開催する。

### 4) 定期総会の開催

- ・定款の規定に基づき、総会を年 1 回開催する。
- ・電磁的議決権行使を実施する。

### 5) 新春祝賀会の開催

- ・新型コロナウイルスの感染状況を見極めつつ、社会状況を考慮したうえで開催形式を判断する。

### 6) 情報システムの管理と情報発信

- ・Nextcloud を使用した文書及びデータの保存を推進し、機密性・安全性強化を図る。
- ・OA 機器の円滑な運用の推進、ソフトウェアの統括的な管理を行う。
- ・ウェブサイトや広臨技通信を利用して会員へ円滑な情報提供を行う。
- ・ウェブサイトの安定的な運用のための教育、人材育成に努める。

### 7) 災害対応マニュアルの作成

### 8) グレイスビルの老朽化に伴う、今後の事務所の維持問題を検討する。

## <学術部>

### 1) 日本臨床衛生検査技師会の学術組織設置要綱に準じて 9 部門体制で活動を行う。

生物化学分析部門，臨床一般部門，臨床血液部門，臨床微生物部門，輸血細胞治療部門，  
病理細胞部門，染色体・遺伝子部門，臨床生理部門，臨床検査総合部門

### 2) 学術部門の活動

コロナ禍での活動を考慮しながら，以下の成果達成に向け企画を考案する。

- ・臨床に役立ち，良質な検査室づくりに寄与できる臨床検査技師育成を支援する。
- ・会員の生涯教育を目的に研修会，講習会を開催する。
- ・各種認定および資格の取得へ向けて情報提供と支援を行う。
- ・日臨技が開催する学会，研修会を支援する。
- ・各部門における学術研究，疫学調査の推進および支援を行う。
- ・賛助会員への学術支援の要請，協力体制の継続を図る。



### 3) 生涯教育講座の開催

生涯教育委員会を中心に年間4回の生涯教育講座を開催する。講座ごとの参加登録とする。

### 4) 広島県医学検査学会の開催

第41回広島県医学検査学会（呉地区）の開催を支援する。

### 5) 精度管理・臨床検査データ標準化事業

広島県医師会共催の精度管理事業は精度管理委員会を中心に実施・分析評価を行い、行政及び関連団体と連携強化も推進する。また、臨床検査データ標準化委員会を中心に標準化事業を推進し、検査データの共有化を図り、地域医療に貢献する。

### 6) 会員の業績向上への支援

学術誌編集委員会は学術団体としての事業を推進し、学術誌「広島臨床検査」の継続的発刊を行う。県学会の発表および論文投稿の推進、査読などを含め会員の業績を積極的に支援し人材育成に努める。

## <経理部>

公認会計士の指導のもと経理事務体制を維持し、一般社団法人に適用する会計基準で会計処理を行う。

当技師会の各部局、各地区の運営及び学会・研修会等の活動が円滑に行えるよう、財政面から支援する。

各事業の申請額から予算案を策定した。

#### 1) 令和5年度の収支予算書（案）と事業別の収支予算書（案）を作成した。

##### 収支予算書

##### 事業活動収入

事業活動収入計は2206万7500円とする。前年度予算と比較すると38万6000円増とする。

主な収入である会費収入は正会員会費1900人1330万、賛助会員会費65社195万を見込む。

事業収入は563万で公益受託事業収入258万円、広島県医学検査学会収入55万円、広報事業収入50万、表彰・祝賀会事業収入190万円見込む。

補助金等収入は117万で主な収入は日臨技公益委託事業受託収入50万、日臨技助成金収入57万である。

##### 事業活動支出

事業費支出は1734万3000円とする。前年度予算と比較すると112万円減となる。

主な支出は公益受託事業費支出436万円、広島県医学検査学会事業費支出153万2000円、学術事業費支出457万円、生涯教育事業費支出46万2000円、表彰・祝賀会事業費支出273万8000円。

管理費支出は561万円である。

事業活動の収支差額は88万5500円の赤字予算である。

また、特定資産取得支出として、事務所維持特定預金取得支出100万円を準備する。

- 2) 活動費に関する細則の見直しに伴い予算を計上し、会員が活動しやすい環境を構築する。
- 3) 令和5年度も継続して会計事務の簡素化を行う。

#### < 渉外・法規部 >

##### 1) 公益事業の開催

- ・エイズキャンペーン、ピンクリボンキャンペーン、がん検診へ行こうよ、県民フォーラムなど公共団体が実施する保健事業に協力し、県民の健康・福祉の増進を目的とした講演会開催など公共事業の拡大と推進を図る。また会員ボランティアの組織づくりを行う。

##### 2) 全国「検査と健康展」の開催

- ・日臨技が国民の健康づくりの意識の高揚を図ることを目的に全国で展開する「検査と健康展」を実施する。

##### 3) 各種表彰推薦

- ・会員及び各理事の協力を得て、対象者の表彰に対応する。

##### 4) 無料職業紹介事業

- ・広臨技ウェブサイトを利用し、より多くの臨床検査技師に職業紹介を行う。

##### 5) 広島県エイズ日曜検査事業及び相談事業（広島県からの委託事業）

- ・日曜検査事業は、HIV検査をより多くの県民が受けやすい環境を作るため、無料匿名による検査を毎月第3日曜日（6月、12月は第1日曜日と第3日曜日）に県立広島病院にて実施する。
- ・日曜相談事業は、正しい知識の普及、県民の不安の解消、患者・感染者に対する偏見の除去および日曜検査の予約を実施する。

##### 6) その他渉外、法規、厚生に関すること

- ・臨床検査技師の地位向上と、業務拡大などを目指して法改正運動などを後押しするために、連盟加入の促進を努力する。また、一般市民に対して臨床検査技師の紹介を実施する。

#### < 組織調査部 >

##### 1) 地区活動

- ・会員相互の親睦のためのイベント、レクリエーションを開催する。
- ・各地区において、生涯教育研修の計画、地域保健事業などの活動へ参画し、実施する。

##### 2) 組織力の強化

- ・技師会への入会促進や新入会員オリエンテーションを開催し、臨床検査技師としての意識向上を図る。
- ・県学会で「会員のための情報交換会：集まれ広臨技」を開催し、広臨技からの情報提供・交換を行う。
- ・初級（入職3年～10年目）／中級（入職10年以上）の会員を対象に、医療人、職能人としてのスキルアップを目的に、「次世代人材育成講習会」を開催する。
- ・経験年数15年から21年の臨床検査技師を対象に、第1～7回地域ニューリーダー育成研修会（日臨技主催）に参加した会員を中心に、「広島県ニューリーダー育成研修会：第3回」を開催していただき、技師会や組織内でのリーダーシップを発揮できるリーダー育成を図る。

### 3) 会員への支援活動

- ・会員専用の情報配信ツール（メーリングリスト、広臨技通信など）での支援を行う。

## <広報部>

### 1) 速報の発行（継続事業）

- ・昨年度同様、速報 PDF 版を毎月 1 回発行し、広臨技ウェブサイトからダウンロードできるようにする。
- ・公益事業をはじめとする事業活動報告や研修会の案内、理事会報告などの技師会活動や医療、検査に関する情報をタイムリーに提供できるように努める。

### 2) 学術誌「広島臨床検査」の発行（継続事業）

- ・学術誌「広島臨床検査」の広告募集をサポートし、学術誌「広島臨床検査 Vol.12」を当国会誌として年 1 回発行する。

### 3) 会報の発行（継続事業）

- ・年間の技師会活動を取りまとめることを主体に当会活動記録 Vol.52 No3 として、また「第 41 回広島県医学検査学会抄録集」vol.53 No.1 として、年 2 回発行する。

### 4) 広臨技ウェブサイトと情報発信（継続事業）

- ・事務局、ウェブサイト委員会、情報システム委員会と協力し、広臨技ウェブサイトの機能を利用し、会員向け情報を充実させ、継続して発信していく。

第5号議案 令和5年度予算案

収支予算書(案)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
1. 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	0	0	0	
(2) 会費収入	15,257,000	15,084,000	173,000	
① 正会員会費収入	13,300,000	13,090,000	210,000	(法人会計)7,000円×1,900人
② 県会員会費収入	7,000	14,000	△ 7,000	(法人会計)7,000円×1人
③ 賛助会員会費収入	1,950,000	1,980,000	△ 30,000	(法人会計)30,000円×65社
(3) 事業収入	5,630,000	5,610,000	20,000	
① 公益受託事業収入	2,580,000	2,560,000	20,000	(実施事業1)HIV日曜検査
② 広島県医学検査学会事業収入	550,000	450,000	100,000	(実施事業2)展示・広告収入
③ 学術事業収入	0	200,000	△ 200,000	(実施事業3)実技演習会・研修会テキスト代
④ 生涯教育事業収入	100,000	0	100,000	
⑤ 組織調査事業収入	0	0	0	
⑥ 広報事業収入	500,000	500,000	0	(その他事業1)広告料 会報250,000円・学術誌250,000円
⑦ 表彰・祝賀会事業収入	1,900,000	1,900,000	0	(その他事業2)新春祝賀会会費 10,000円×150名・表彰祝賀会費8,000円×50名
(4) 補助金等収入	1,170,000	1,170,000	0	
① 県助成金収入(学術事業)	100,000	100,000	0	(実施事業3)医療技術者研修事業等補助金
② 日臨技公益委託事業受託収入	500,000	500,000	0	(実施事業1)検査と健康展 500,000円
③ 日臨技助成金収入	570,000	570,000	0	(実施事業3.4)議決権委託70,000円、推進事業研修会500,000円(学術・生涯)
(5) 雑収入	10,500	10,500	0	
① 受取利息	500	500	0	
② 雑収入	10,000	10,000	0	文献権利承諾使用料
事業活動収入計	22,067,500	21,874,500	386,000	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	17,343,000	18,463,000	△ 1,120,000	
① 公益受託事業費支出	4,360,000	5,360,000	△ 1,000,000	(実施事業1)レッドボン、ピンクボン、HIV日曜検査、検査と健康展、県民7フォーラム
② 広島県医学検査学会事業費支出	1,532,000	1,832,000	△ 300,000	(実施事業2)
③ 学術事業費支出	4,570,000	3,860,000	710,000	(実施事業3)学術誌発行費1,000,000円、日臨技システム使用料110,000円、活動費750,000円
④ 生涯教育事業費支出	462,000	202,000	260,000	
⑤ 組織運営事業費支出	2,975,000	1,990,000	985,000	(その他事業1)組織調査部・地区活動費・活動費750,000円
⑥ 教育研修事業費支出	0	0	0	
⑦ 広報事業費支出	706,000	981,000	△ 275,000	(その他事業2)会報印刷 500,000円
⑧ 表彰・祝賀会事業費支出	2,738,000	4,238,000	△ 1,500,000	(その他事業3)新春祝賀会、表彰祝賀会
(2) 管理費支出 *1	5,610,000	5,575,000	35,000	(法人会計)webサイト・メルマガ・ネクストラグッド・zoom等 900,000円
事業活動支出計	22,953,000	24,038,000	△ 1,085,000	
事業活動収支差額	△ 885,500	△ 2,163,500	1,278,000	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入	0	0	0	
① 設立70周年・法人化30周年記念事業引当資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
(1) 固定資産取得支出	0	0	0	
① 什器備品購入支出	0	0	0	
(2) 特定資産取得支出	1,000,000	1,000,000	0	
① 事務所維持特定預金取得支出	1,000,000	1,000,000	0	
② 特定費用準備資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	1,000,000	1,000,000	0	
投資活動収支差額	△ 1,000,000	△ 1,000,000	0	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
1. 財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
<b>IV 予備費支出</b>				
当期収支差額	△ 1,885,500	△ 3,163,500	1,278,000	
前期繰越収支差額	25,349,812	25,476,279	△ 126,467	
次期繰越収支差額	23,464,312	22,312,779	1,151,533	

\*1 5,696,000-86,000=5,610,000

R5年度 管理費(損益予算)-減価償却費

収支予算書(案)  
令和5年4月1日から令和6年3月31日

(単位:円)

	実施事業等会計(公益事業)						その他会計					法人会計 (管理費)	内部 取引 控除	合計	
	公益受託事業	広島県医学 検査学会 事業	学術事業	生涯教育 事業	共通	小計	地区活動 組織調査 東部、北部、東、 東広島、広島地区	広報事業	表彰 祝賀会事業	共通	小計				
1.経常増減の部															
(1)経常収益															
① 基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,257,000	0	15,257,000	0
③ 事業収益	2,580,000	450,000	0	0	0	3,030,000	0	500,000	1,900,000	0	2,400,000	0	0	5,430,000	0
④ 受取補助金等	500,000	100,000	400,000	100,000	0	1,100,000	0	0	0	0	0	70,000	0	1,170,000	0
⑤ 雑収益	0	0	10,000	0	0	10,000	0	0	0	0	0	500	0	10,500	0
⑥ 他会計からの繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	3,080,000	550,000	410,000	100,000	0	4,140,000	0	500,000	1,900,000	0	2,400,000	15,327,500	0	21,867,500	0
(2)経常費用															
① 事業費・管理費	4,360,000	1,532,000	4,570,000	462,000	0	10,924,000	2,975,000	706,000	2,738,000	0	6,419,000	5,696,000	0	23,039,000	0
給料手当	2,000,000	0	0	0	0	2,000,000	0	0	0	0	0	1,400,000	0	3,400,000	0
HIV日曜検査給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50,000	0	50,000	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50,000	0	50,000	0
職員労働保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	200,000	0	200,000	0
会議費	25,000	50,000	160,000	10,000	0	245,000	330,000	20,000	1,900,000	0	2,250,000	200,000	0	2,695,000	0
新春祝賀会150人・表彰式50人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	200,000	0	200,000	0
活動費	360,000	0	1,010,000	0	0	1,370,000	1,040,000	50,000	0	0	1,090,000	50,000	0	2,510,000	0
活動費75万	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50,000	0	50,000	0
旅費交通費	110,000	100,000	680,000	90,000	0	980,000	460,000	130,000	3,000	0	593,000	100,000	0	1,673,000	0
学術・講師と部門員の交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	100,000	0
通信費	220,000	100,000	10,000	100,000	0	430,000	20,000	0	0	0	20,000	200,000	0	650,000	0
電話・切手代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	200,000	0	200,000	0
運搬費	15,000	2,000	150,000	2,000	0	169,000	60,000	1,000	0	0	61,000	200,000	0	430,000	0
標準化試薬運搬13万・教育研修会PC運搬2万	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	200,000	0	200,000	0
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	100,000	0
消耗品費	760,000	30,000	520,000	10,000	0	1,320,000	100,000	0	25,000	0	125,000	150,000	0	1,595,000	0
標準化試薬28万含	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	150,000	0	150,000	0
印刷製本費	50,000	400,000	1,050,000	0	0	1,500,000	25,000	500,000	0	0	525,000	400,000	0	2,425,000	0
抄録集(発送費含)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	400,000	0	400,000	0
学術誌100万(発送費含)・学術部門印刷費5万	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	400,000	0	400,000	0
会報印刷費(発送費含)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	120,000	0	120,000	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	120,000	0	120,000	0
電気代値上げ含む	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	670,000	0	670,000	0
諸謝金	20,000	200,000	600,000	250,000	0	1,070,000	400,000	0	0	0	400,000	670,000	0	2,140,000	0
会計士67万	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	670,000	0	670,000	0
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会場費	100,000	500,000	130,000	0	0	730,000	360,000	0	400,000	0	760,000	50,000	0	1,540,000	0
新春祝賀会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50,000	0	50,000	0
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受託事業費	30,000	0	0	0	0	30,000	0	0	0	0	0	0	0	30,000	0
県民フォーラム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際交流事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広告費	110,000	100,000	0	0	0	210,000	0	0	0	0	0	80,000	0	290,000	0
FMチュービー一年賞金画協資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80,000	0	80,000	0
組織活動費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	300,000	0	0	0	0	300,000	0	0	0	0	0	300,000	0	600,000	0
検査と健康風(機器・パーテーション)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	300,000	0	300,000	0
支払手数料	0	0	110,000	0	0	110,000	0	0	0	0	0	910,000	0	1,020,000	0
日曜システム使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	910,000	0	910,000	0
調査費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務所維持費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	360,000	0	360,000	0
グレイスビル年間管理費31万	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	360,000	0	360,000	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	170,000	0	170,000	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	86,000	0	86,000	0
雑費	260,000	50,000	150,000	0	0	460,000	180,000	5,000	410,000	0	595,000	100,000	0	1,155,000	0
記念品・景品35万・感染対策1万	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	100,000	0
② 他会計への繰出額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	4,360,000	1,532,000	4,570,000	462,000	0	10,924,000	2,975,000	706,000	2,738,000	0	6,419,000	5,696,000	0	23,039,000	0
当期経常増減額	△ 1,280,000	△ 982,000	△ 4,160,000	△ 362,000	0	△ 6,784,000	△ 2,975,000	△ 206,000	△ 838,000	0	△ 4,019,000	9,631,500	0	△ 1,171,500	0
2.経常外増減の部															
(1)経常外収益															
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用															
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,280,000	△ 982,000	△ 4,160,000	△ 362,000	0	△ 6,784,000	△ 2,975,000	△ 206,000	△ 838,000	0	△ 4,019,000	9,631,500	0	△ 1,171,500	0

【投資活動収支予算】  
事務所委特定預金取得支出 1,000,000  
【財務活動収支予算】  
該当なし

## 第 6 号議案 名誉会員候補者の推薦について

以下の会員を名誉会員候補者として理事会より推薦する

谷口 薫 氏

昭和 61 年～平成 19 年 理事

平成 4 年～平成 15 年 副会長

平成 16 年～平成 19 年 会長

平成 30 年～令和 3 年 参与